広　報

みなみふらの 3

2023. MARCH №804

P2　本部町親善交流団来町
P3　まちの話題・出来事（町商工会 永年勤続優良従業員表彰式 並びに会員新年会）、観光協会通信
P4 ～P5　カメラレポート
P6　教育委員会通信
P7　南富高新聞、学校だより
P8　ほのお
P9　子育て支援センターだより
保育所の元気な子どもたち
P10　かなやま湖の釣り場で一酸化炭素中毒等の注意喚起
寄附・寄贈

「友好の町」沖縄県本部町との交流学習（南富良野中学校）
（２月15日：国設南ふらのスキー場）

沖縄県本部町交流団の皆さん ようこそ

南富良野西小学校とのスキー交流学習（第１班）

「友好の町」沖縄県本部町と、平成３年から子どもたちの交流事業（夏：本部町から小学６年生を派遣・冬：本部町から小学５年生の受入れ）が行われています。

新型コロナウイルス感染症の影響により３年ぶりの開催となりました冬の受入れ交流事業は、第１班は知念正昭本部町教育長を団長に、小学５年生16名・随行員５名、総勢21名の皆さんが、１月30日から２月３日までの日程で行われました。第２班は、有銘高啓本部町教育委員会事務局長を団長に、これまで訪問できなかった小学６年生16名と中学１年生16名、随行員８名、総勢40名の皆さんが、２月13日から２月17日までの各班４泊５日の日程で来町し、冬の体験活動や本町の児童・生徒と交流を深めました。（本年度のホームスティは中止）

交流団の皆さんは、本部町を早朝に出発し、午後２時過ぎに本町に到着し、高橋町長や職員が玄関に出迎え、表敬訪問が行われました。表敬訪問では、高橋町長、団長が挨拶を交わし、児童・生徒の皆さんから、スキーやカーリング体験を楽しみにしていることや、沖縄と北海道の生活や文化の違いを学びたいなど、交流事業での抱負が述べられ、夜には、ログホテルラーチで夕食会が行われました。

２日目、第１班の皆さんは、午前中に南富良野小学校を訪問し、５・６年生児童との交流学習が行われ、雪遊びなどで交流を深めました。午後からは、空知川スポーツリンクスでカーリングを体験しました。

第２班の皆さんは、児童と生徒が午前と午後を入れ替りで、ワカサギ釣りとカーリングを体験しました。カーリングでは、悪戦苦闘しましたが、ストーンの投げ方を教わり、ミニゲームなどを楽しみました。

３日目、第１班の皆さんは、午前８時からワカサギ釣りを体験し、たくさんのワカサギを釣り上げ、第２班の皆さんは、午前９時から役場と南富良野小学校を訪問し、役場において来庁者へ特産品の配布や、南富良野小学校でのクイズなどで本部町を紹介し交流を深めました。

その後、とても楽しみにしていたスキー体験を行い、本町の児童・生徒（第１班：南富良野西小学校児童、第２班：南富良野中学校１・２年生）及び先生方やスキー連盟、スキー指導員会の皆さんなどから指導を受け、本部町の児童・生徒全員が滑れるようになりました。

４日目は、本町を離れ、札幌市に移動した交流団の皆さんは、札幌ドームや札幌市円山動物園を見学し、夜は北海道名物のジンギスカンを味わい、宿泊先のホテルまで地下鉄の乗車体験を行ないました。

最終日、たくさんの思い出を胸に新千歳空港から沖縄県本部町の帰路につきました。

今年の６月下旬には、本町の６年生が、本部町を訪問する予定となっています。

▲ワカサギ釣り体験（第２班）

▲南富良野小学校との交流学習(第１班)

▲スキー体験（第２班交流団）

町商工会 永年勤続優良従業員表彰式 並びに会員新年会

1月20日、町商工会の永年勤続優良従業員表彰式並びに会員新年会が、３年ぶりに受賞者や会員の皆さんが一同に会し、情報プラザで開催されました。

始めに行われた表彰式では、曽慶一介商工会長が「昨年はコロナ禍が続くなか、原油単価や物価の高騰など生活に直結する問題に危惧しながら暮らしてきましたが、新しい年となり、地域活性化のため商工会の組織として、みんなで力を合わせていきたい」と挨拶され、受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が授与されました。その後、高橋町長からの来賓挨拶に続き、受賞者を代表して㈱吉岡建設 玉置 明氏が「この度の表彰を糧に、今まで同様に職務に励んでまいります」と謝辞が述べられました。

続いて行われた新年会では、酒井年夫副議長の祝杯により、祝宴が始まり、出席した受賞者や会員の皆さんは、今年1年の抱負などを語りながら懇親を深めていました。

○永年勤続優良従業員表彰受賞者

㈱南富自動車サービスエリア
長田　文史朗　勤続50年３月
㈱吉岡建設
玉置　明　勤続21年０月
㈱南富自動車サービスエリア
新倉　彰　勤続20年５月
㈱南富自動車サービスエリア
中村　亮太　勤続20年４月
㈱南富自動車サービスエリア
高畠　幸子　勤続20年３月
㈱吉岡建設
田中　進　勤続12年７月
㈱吉岡建設
山本　伸一　勤続11年８月
㈱南富自動車サービスエリア
松藤　芳晃　勤続５年９月
㈱南富自動車サービスエリア
中村　美穂　勤続５年９月
㈱吉　岡
前川　正弘　勤続５年８月
㈱吉　岡
蒲生　俊英　勤続５年７月
地域開発㈱
寺山　好幸　勤続５年５月
地域開発㈱
高橋　信幸　勤続５年５月

観光協会　通信⑨

南富良野まちづくり観光協会　☎39-7000

「かなやま湖」の釣り人を対象に

ワカサギ釣りのアンケートを実施

南富良野まちづくり観光協会では、「かなやま湖」にて、ワカサギ釣りのアンケートを実施しています。

釣り人が、どこから来られどのくらい釣れたのかなどを伺い、人流や人数、釣果などの実態を調査し、ワカサギの生態状況や改善点の確認のほか、町内消費活動に繋げる新たな事業の参考資料とします。

シーズン中間時点（アンケート数：約100名）でのデータは、下記のとおりです。

アンケートでは、初めて「かなやま湖」に釣りに来た方が最も多く、道内からが約90％で、地域別では帯広方面からが一番多く、次いで旭川と札幌方面からとなりました。徐々に海外からのお客様も増えてきています。釣れている数としては合計で約11,200匹で、「かなやま湖のワカサギは美味しい！」との意見も多くいただきました。今後もシーズンを通じてアンケートを実施していきます。

また、道の駅の複合型商業施設のフードコート「ほしざわ屋」さんでは、釣ったワカサギを持ち込むと美味しい天ぷらに調理してくれる新サービス（有料）も始まりましたので、ぜひ町民の皆さんもお試しください。

カメラレポート
CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52 - 2115）までお知らせください。

防災について学ぶ　（１月26日）

（福）南富良野大乗会では、障害者施設「からまつ園」「こざくら園」「なんぷ～香房」の職員22名が出席し、利用者の生命を守るため、防災に対する基本知識を学ぶ防災研修会を実施しました。

研修会には、町防災マネージャーを講師に招き、災害時での警戒レベルと行うべき行動等の説明を受け、研修会の最後には、社会福祉施設での避難について「利用者のスムーズな行動のためには、職員側で避難の手順等をしっかりと把握し頭に入れて置くことが大切です」とアドバイスを受けていました。

テーブルマナーを学ぶ　（１月27日）

町振興公社の地域貢献事業の一環として、ログホテルラーチに南富良野高等学校の本年度卒業を迎える３年生12名を招待し、「テーブルマナー講習」が行われました。

生徒の皆さんは、ホテルラーチのスタッフから、マナーの基本や料理について説明を受け、緊張気味にナイフとフォークを使い、順に運ばれてくるコース料理を味わっていました。

講習会の最後には、お世話になったスタッフの皆さんに、生徒代表からお礼が述べられました。

ちびっこスキー教室　（１月28日・２月４日）

町社会福祉協議会が主催する「ちびっ子スキー教室」が南ふらのスキー場で行われました。この教室は就学間近の幼児を対象に毎年実施され、２日間で述べ12名が参加しました。

スキー指導員会、スキー連盟、スキーパトロール奉仕団、町内有志の皆さんがマンツーマンで指導にあたり、スキーの履き方から楽しく安全な滑り方を教わっていました。

高校生による冬の楽しいイベント（１月28日）

南富良野高等学校２学年の必修科目「アウトドアⅡ」の授業の一環として、国設南ふらのスキー場で冬のアクティビティを楽しめるイベントが行われました。

イベントは、高校２年生の生徒３人が町振興公社などの協力により企画運営し、エアボード、雪玉の的当て、冬のキャンプ体験などのほか、ガスバーナーでお湯を沸かしコーヒーが振る舞われました。

会場を訪れた皆さんは、冬のアクテビティを存分に楽しんでいました。

「鬼は外！福は内」豆まきで鬼退治（２月３日）

節分の日、幾寅保育所では園児みんなで、邪気を払い１年の無病息災を願う伝統行事である豆まきを行いました。

豆まきには、赤鬼や青鬼も登場、怖くて泣きだす子もいましたが、「鬼は外！福は内！」果敢に立ち向かって豆をまき、最後には鬼を退治し、今年もみんなで仲良く過ごせることを願っていました。

雪煙をあげ果敢に挑戦　（２月11日）

南ふらのスキー連盟主催による第42回かなやま湖畔ジュニアスラローム競技大会が、国設南富良野スキー場を会場に開催されました。

大会には、地元や富良野沿線をはじめ、道内各地から幼児と小学生43名の選手が出場して、競技は各学年男女別に行われ、雪煙をあげながら旗門を果敢に挑戦しタイムを争いました。

○町内選手入賞者
１・２年(女子)　石川　穂（２位）・小林奈那子（３位）
１・２年(男子)　小柴奏琉（２位）
３・４年(女子)　小柴美空（２位）
３・４年(男子)　小林慶大（優勝）
５・６年(女子)　石川　蒼（３位）

北海道知事・議会議員選挙は4月9日（日）です。南富良野町議会議員選挙は4月23日（日）です。

私たちの意見を政治に反映させてくれる代表者を選ぶのが「選挙」です。大切な１票を無駄にすることなく、みんなで投票しましょう。

○期日前投票　北海道知事選挙　３月24日(金)　～４月８日(土)
北海道議会議員選挙　４月１日(土)　～４月８日(土)
※両選挙の投票を一度にできるのは４月１日(土)からです。
場　所　南富良野町役場
時　間　午前８時30分 ～ 午後８時

○投票日当日の投票時間が変更になります。
第３投票所　情報プラザ(対象地区：幾寅・東鹿越地区)
・投票時間　午前７時　～　午後７時

○お問い合わせ先
町選挙管理委員会（TEL52－2112）

南富良野町議会議員選挙 立候補者事務手続説明会

南富良野町議会議員選挙に伴い、町選挙管理委員会より立候補予定者に向けた説明会を下記の日程で開催します。

○日　時　４月４日(火)
午前９時～
○場　所　役場大会議室
○出席者　立候補予定者または代理人、責任者及び会計責任者となる方など各候補者３名以内
○問合せ先　町選挙管理委員会
TEL52－2112

南富高新聞

第70号
発行
南富良野高等学校

富良野ライオンズクラブ南富良野支部様から楽器を寄贈いただきました！

このたび設立20周年を迎えた富良野ライオンズクラブ南富良野支部（支部長下田憲様）から本校吹奏楽部に、記念品として楽器（トロンボーン）を寄贈していただきました。本校のトロンボーンは、長年の部活動での使用に老朽化し、演奏に不便が生じ始めておりましたので、今回同支部様からいただいた温かいご支援は、部員はもちろん、高校としても大変ありがたいお話しでした。

昨年12月にピカピカの新品楽器が届き、22日に行われた吹奏楽部の第9回定期演奏会では、お越しいただいた観客の皆さまにその音色を届けることができました。また、演奏会の中で、能登校長からも寄贈に対するお礼と感謝のスピーチが伝えられました。

いただいたトロンボーンは現在、1年生の箱崎さんが担当し、毎日熱心に練習と練習後の手入れをしています。今回いただいたご厚意を忘れることなく、本校吹奏楽部の「宝物」として末永く大切にし、演奏会等で地域の方々にその音色の魅力を伝えていきたいと思います。同支部の皆さまには書面をお借りし、厚くお礼申し上げます。

寄贈いただいたトロンボーン

吹奏楽部

定期演奏会の様子

〈トロンボーン担当箱崎さんからのメッセージ〉

「この度は楽器の寄贈をありがとうございます。新しく綺麗な楽器での演奏は気持ちが入り、これからの3年間もっと上手になるぞ！という気持ちにさせてくれます。これからも心を込めた演奏をしていきたいと思いますので、応援よろしくお願いします。」

シリーズ 学校だより 240

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野小学校▶▶▶

冬もたくましく

11月中旬から、空知川スポーツリンクスカーリング場にて、どんころ野外学校のご協力を得てカーリング学習を行いました。

初めて氷の上に立つ1年生にとっては、立っているのもひと苦労です。よちよち歩く姿はまるでペンギンのようでかわいらしくもありました。また、学年が上がるごとに今までの経験を生かし、ストーンを投げる姿も様になっていました。5・6年生のゲームでは、どこにストーンを置くのか、当てるのか、作戦面も考えて行うことができました。他の町ではなかなかできない貴重な学習となっています。

「スキー学習」

1月の下旬、スキー学習を行いました。気温が低い日もありましたが、概ね良好な天候の中行うことができました。スキー連盟の皆さんのご協力で、子どもたちは少人数グループに分かれ、一人ひとり丁寧な指導を受けることができました。また、グループ毎に自分のレベルに応じた斜面を滑ることができ、「次は別のコースを滑れるようにがんばる」などの意欲をもつことができました。

スキー場が身近にあることで、授業以外でもたくさん滑りに行くことができ、子どもたちは南富良野の冬を満喫しています。

本年度も教育活動へのご理解・ご協力をいただき、感謝いたします。南富っ子は、重点目標の自分を高め合う姿がたくさん見られました。学力・体力も向上し、確実に昨年よりも成長しました。令和5年度は、開校して10年目を迎えます。感染症対策を継続し、南富っ子がよりよく成長できるよう一層頑張ってまいります。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

町の文化財や史跡について紹介します

第7回目は「山名薫人歌碑」です。

※第6回目「落合郵便局跡」は2月号に掲載しています。

山名薫人は、本名を山名林蔵といい、明治31年(1898年)元旦に香川県にて出生し、幼少にして両親と渡道、長じて現役兵として札幌第25連隊に入隊しました。

その後、父の存在していた南富良野村金山に帰還しました。少年期から文学に触れていたことから、旭川の歌路白哉の歌誌「北の精」に参加し、作歌活動に取り組むことになりました。その後、小田観蛍を知り、「潮音」へ入社することになります。

「南富良野町史」から引用抜粋

山名薫人歌碑
「この谷の　底ひに冷ゆる
陽の色の　青白くして　こぶし咲くなり」
昭和54年9月3日 金山ダム展望園地 建立

山名薫人の歴史は、町史に詳しく記載されています。下記QRコードからご覧ください。

※南富良野町ホームページ内サイト(生涯学習係)にて史跡情報を掲載しています。

青年交流事業「What's up ? Minamifurano」

南富良野町で働く18歳～39歳の青年層が協力して活動を企画し、また、参加することで互いの交流及びネットワーク化を図ることを目的とした活動です。楽しみながら交流を深めています。

事業の企画・実施をする際には、町内の事業所に趣旨をご理解いただき、企画実行委員を組織し、アイデアを出しながら様々な事業を行っています。ぜひ参加してください。

企画実行委員メンバー		
からまつ園	こざくら園	商工会
南富自動車サービスエリア	南富良野高等学校	南富良野小学校
教育委員会	富良野消防署南富良野支署	

しょうぼう広報 ほのお

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119　FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内　☎52-3119

南富良野消防団
男性・女性 消防団員募集

消防団の現状

消防団員数は、日本全体で減少傾向にあり、私たちの住む南富良野町も例外ではありません。しかし、大規模災害時の消防団員による住民の避難誘導や火災発生時の消火活動など、地域の防災体制の中心として、地域住民の安心安全の確保のために消防団が果たす役割はとても大きくなっています。

本町は点在する集落により構成される町です。それぞれの集落間は距離があり、火災や災害などの発生時に、消防支署から現場に到着するまで相応の時間を要します。また、大規模災害発生時には、消防職員だけでは人手が足りず、消防団による協力が必要不可欠です。

模擬火災訓練　防火パレード

消防団の主な活動

- 定期訓練(月１回)　・春と秋の模擬火災訓練
- 出初式(１月)　・演習訓練(７月)
- 災害発生時の防災活動

日常的な拘束時間はありません！！

令和５年 消防出初式における観閲

南富良野消防団(令和５年１月１日現在)

本部(団長・副団長)	２名
第１分団(幾寅・東鹿越・北落合)	17名
第２分団(落　合)	15名
第３分団(下金山)	15名
第４分団(金　山)	11名
	計60名

定員は70名です。　10名不足

南富良野消防団はあなたの力を必要としています。

南富良野支署出動件数（令和５年1月1日～１月31日）

〇救急出動　15件（うちドクターヘリ要請件数 1件）　〇火災出動　０件（うち他市町村応援出動　０件）
〇救助出動　０件

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆★明るく元気な子にそだちますように☆★～

子育て支援センター　☎52-2315　☎090-5985-4339

雪解けはまだまだですが卒園、卒業シーズンを迎え、春が近づいてきていることを感じますね。支援センターの活動を通してたくさんの親子と触れ合い、子どもたちの成長を感じられる時間をいっぱい作っていきましょう。

年明けの1回目は福笑い、かるたなどのゲームをしました。バイキンマンはどんなかお？

お店屋さんで好きなおかずを選んで、本物そっくりのお弁当が完成。みんなでいただきまーす！

☆ぷっこクラブ（節分）

鬼に向かって豆を１粒づつ投げる様子がとってもかわいらしかったです。

☆0歳ぷっこ

久しぶりに遊びに来てくれたお友達。仲良く楽しい時間になりました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

幾寅保育所では、白熱した新年かるた会を行いました。かるたを取りながら、お正月のことを思い出し、楽しかった出来事やおいしかったお正月の料理など、たくさん教えてくれました。

かるたを取った後は、みんなで仲良くみかんを食べました。

金山保育所

金山保育所では、保護者の皆さんにご協力いただき、雪中運動会を行いました！極寒の中、準備運動を入念に行い、身体を温めてからそりリレー対決！子どもたちは、そりから落ちないように！お父さんお母さんは、いかに早く！それぞれ白熱した戦いが見られ、どの子を見ても笑顔で大盛り上がりでした☆

かなやま湖の釣り場で
～一酸化炭素中毒やマナーを注意喚起～

1月27日、町と町内各駐在所、金山ダム管理支所、南富良野まちづくり観光協会などの関係機関では、かなやま湖の釣り場の巡回を行い、一酸化炭素中毒事故防止をはじめ、マナーや環境保全に対する注意喚起を行いました。

本町の冬の風物詩であるかなやま湖のワカサギ釣りは、シーズンを迎え、町内外から多くの釣り人が訪れ大きな賑わいを見せていますが、一酸化炭素中毒事故や不法投棄などのマナーを問われる問題も近年増えてきています。

巡回では、旧東鹿越消防庁舎横の駐車場下の釣り場で、釣りをしているテントをひとつずつ廻り、一酸化炭素中毒事故防止のチラシを配布するとともに、駐車場4カ所に、注意喚起の看板を設置し、安全で楽しい釣りを行うようお願いしました。

巡回の様子

注意喚起看板

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○幾　寅　曽慶一介様より南富良野高等学校の事業運営に対する寄附として　三十万円

まちづくり応援寄付金（企業版）

○札幌市　㈱セイコーマート　様

○東京都　王子・伊藤忠エネクス電力㈱　様

一味園・からまつ園・こざくら園・ふくしあへ

○幾　寅　幾寅婦人会　様

○幾　寅　小野　秀　様

○下金山　小蕎　重一　様

○富良野市　香川　英憲　様

○富良野市　後藤　宗男　様

○旭川市　石上　久美子　様

○芽室町　辻　経之　様

○小樽市　前北　一洋　様

○大阪府　千葉　清　様

わたしたちのまち

（令和5年1月末日現在）

人口　2,337人（△4）

男　1,196人（△1）

女　1,141人（△3）

世帯数　1,332戸（△4）

（　）内は前月比

□発行／南富良野町役場　編集／企画課 広報統計係　Tel.52-2115
□ホームページアドレス http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp

古紙配合率60パーセントの再生紙を使用しています。